

## 「安全対策情報（2014年7月～9月）」

### 1 社会・治安情勢

管轄5州では特異事案の発生もなく、引き続き治安は安定しています。

### 2 一般犯罪・凶悪犯罪の傾向

- (1) ナッシュビル州都圏警察が発表した第3四半期（7月～9月）の犯罪統計によると、殺人や強盗、強姦など凶悪犯罪と住居侵入や窃盗など財産犯罪をあわせた主要犯罪認知件数は8,621件であり、昨年同時期と比較して1.1%増加しています。期間中に顕著な増加が見られるのは、市内ダウンタウンを擁するセントラル地区における強姦及び強盗事件であり、強姦は13件（昨年同時期と比較して116.7%増加）、強盗は27件（昨年同時期と比較して42.1%増加）発生しています。主な罪種別の内訳（昨年同時期認知件数・増減率）は以下のとおりです。

殺人	12件（13件・7.7%減少）
強姦	155件（138件・12.3%増加）
強盗	451件（449件・0.4%増加）
侵入盗（一般住宅対象）	1,072件（1,249件・14.2%減少）
自動車盗	318件（309件・2.9%増加）

- (2) ケンタッキー州レキシントン市警察が発表した第3四半期（7月～9月）の犯罪統計によると、殺人、強姦、強盗、侵入盗等主要犯罪認知件数は6,454件であり、昨年同時期と比較して3.9%減少しています。罪種別では、強盗のみが昨年同時期と比較して21.1%増加していますが、その他はいずれも昨年同時期と比較して減少しています。主な罪種別の内訳（昨年同時期認知件数・増減率）は以下のとおりです。

殺人	2件（5件・60%減少）
強姦	27件（31件・12.9%減少）
強盗	178件（147件・21.1%増加）
侵入盗	624件（712件・12.4%減少）
自動車盗	267件（279件・4.3%減少）

### (3) 邦人被害事案

期間中、邦人被害事案に関する報告は受けていません。

### (4) 邦人以外の被害事案

ア 7月14日 テネシー州マーフリースボロ

早朝、中部テネシー大学付近の一般民家において侵入強盗事件が発生し、犯人は目を覚ました被害女性にけん銃を突きつけた上でノートパソコンを奪い逃走した。

イ 7月16日 ケンタッキー州ボーリンググリーン

午後9時45分頃、テネシー州との州境にある州間高速道（I-65）休憩場において、ベンチで寝ていた男性が駐車場で運転席にいた男性に向かって発砲して殺害した上、自らにも発砲して自殺する事案が発生した。

ウ 8月10日 ルイジアナ州ニューオーリンズ

午後8時頃、一般民家玄関先のベランダにいた複数人が何者かに車から銃撃を受け、2人が死亡、5人が負傷した。

エ 8月20日 ルイジアナ州バトンルーージュ

家族連れが車両にて進行中、対向車線を走行してきた車両からすれ違いざまに銃撃を受け、乗車していた7歳の男の子が死亡した。

オ 9月21日 テネシー州ナッシュビル

午前2時15分頃、バンダービルト大学構内を女性が一人で歩いていたところ、男性から車に無理矢理連れ込まれそうになったが、女性が抵抗したため未遂に終わった。

カ 9月21日 テネシー州ナッシュビル

市内で1日の間に6件の発砲事案が発生し、2人が死亡した。6件のうち、3件が口論などもめ事に端を発したものであった。

キ 9月30日 ケンタッキー州ルイビル

市内南部の高校において銃撃事件が発生し、生徒1人が負傷した。

3 テロ・爆弾事件発生状況

関連情報には接していません。

4 誘拐・脅迫事件発生状況

特異な事案に関する情報には接していません。

5 日本企業の安全に関わる問題

関連情報には接していません。

以上